

国民無視の首相「決断」 来年4月から消費税8%に増税



決定する復興特別法人税の廃止を含めると6兆円規模の「経済対策」を行うことを表明しました。8兆円もの大増税で景気を悪化させる一方で、「経済対策」として6兆円もばらまくというのは、経済対策、財政対策としてもめっちゃくちゃです。景気が悪くなることを心配するのであれば、もっともよい景気対策は、消費税の増税を中止することです。

黒字企業への復興法人税を前倒しで廃止

なかでも、東日本大震災の復興のための増税は、所得税が25年間

の増税、住民税も10年間の増税です。ところがもうかっている黒字企業にしか求めないこの増税、わずか3年間だけしか求めない法人税の復興増税を、1年間前倒しで2年間でやめてしまおうというものです。

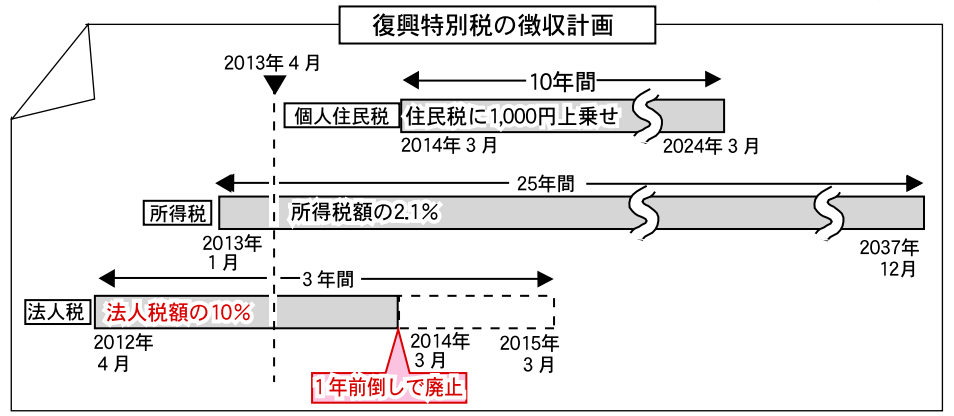
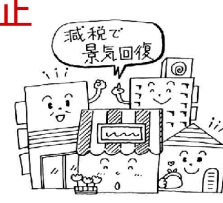
消費税の増税は、被災地のみならずにとつては本当に深刻です。こういう人たちを応援することこそ政治の責任だというのは、そのさなかに、被災者に一番つらい消費税の増税をやり、復興財源としての大企業への増税をやめる、これほどのひどい政治はいままでなかったのではないのでしょうか。

しかも、景気対策だと言つてやろうとしている6兆円の中味が大部分、所得税、そして大手ゼネコンだけの減税、そして大企業向けの法人税

に仕事回る大型公共事業です。収入が減り続け、生活の苦しい国民から8兆円も所得を奪い、270兆円もの内部留保を貯め込む大企業に減税するというのは、全く逆さまです。

増税中止 「勝負はこれから」

日本共産党は、来年4月からの消費税増税の中止で一一致する、すべての政党、団体、個人のみなさんの共同をよびかけ、消費税増税中止に追い込むために全力をあげます。



安倍首相は10月1日、多くの国民の大増税反対の声に耳を貸さず、来年4月からの消費税大増税強行を決定しました。参院選でも、消費税の増税をまともに語らず、国会も開かずに来年4月から8%に上げることを表明した安倍首相に対して厳しい抗議の声が上がっています。

庶民に大増税し 大企業に減税

安倍首相は、消費税増税の決断を発表した記者会見の中で、消費税の増税で深刻な景気悪化が起ることを認め、そのために年末に

吉川美南駅 西口駐輪場

定期利用台数不足 一時利用料金150円雨ざらし



吉川美南駅西口駐輪場の台数が足らず、定期利用したいが満車で、仕方なく一時利用しているとの声があります。屋根付きの収容台数はこれまで定期が399台、一時利用が33台でしたが、10月から一時利用の置き場を定期利用に替え、一時利用はすべて屋根のないフェンス沿いに並べて駐輪しています。

今年3月までは暫定で無料でした。その時点での利用は約630台余りだったので、市は、有料化に伴い利用は6割程度になると見通し、定期利用432台、一時利用屋根なしで100台と計画、自転車置き場を整備しました。駅南地域は宅地整備が進められており、まだまだ自転車利用が増える見通しです。市の利用予測が誤ったことであり、抜本的な整備が求められます。

また、屋根がなくとも150円の一時利用料金。9月議会で料金の引き下げを日本共産党が求めましたが、引き下げる考えはないとの市民生活部長の答弁でした。雨の日はびしょ濡れなのにとの声もあります。現状を見ると、フェンスを移設するなどして屋根付きの駐輪場を確保することができます。通勤・通学の方、市民のために実施すべきではないでしょうか。